

地域と考古学の会シンポジウム

東海の古代官衙・寺院と窯業生産

遠江国分寺跡国史跡指定100周年記念



日時 2023年12月9日(土)・10日(日) 10:00 開始

会場 ワークピア磐田 多目的ホール(磐田市見付 2989-3)

JR東海道線磐田駅下車 徒歩15分

主催 地域と考古学の会

共催 磐田市教育委員会文化財課 静岡県考古学会

後援 掛川市

助成 公益信託チヨタ遠越準一文化振興基金



地域と考古学の会シンポジウム

東海の古代官衙・寺院と窯業生産

遠江国分寺跡国史跡指定100周年記念

開催趣旨

奈良平安時代における遠江国の中心地は現在の磐田市であり、遠江国府や遠江国分寺が置かれました。遠江国分寺跡は早くからその存在が知られており、1923年には国指定史跡に1952年には国の特別史跡に指定されました。近年の発掘調査では遠江国分寺の実態が細部に至るまで明らかになり、広く注目されています。

また、国分寺の建物に葺かれた瓦は掛川市の清ヶ谷古窯群で生産されていますが、その生産の在り方も調査研究が進み、明確になってきています。

そこで、今回清ヶ谷古窯群の出土瓦の分析作業を踏まえながら、東海地方における旧国単位の瓦生産と須恵器生産との関わりを瓦の製作技法のあり方等から検証し直すこととし、仏具や瓦塔、陶硯といった特殊な須恵器の生産と流通の状況についても、画期や傾向が把握できる場合は併せて検討を行います。

そして国府や国分寺の造営期における生産と流通の背景にある東海地方の地域ごとの事情について、国や郡の関わりも含め議論を深めていきます。

プログラム

2023年12月9日(土)

午前の部 10:00～12:00

あいさつ

講演 「国府・郡衙・寺院と窯業生産」

基調報告「清ヶ谷古窯と遠江・駿河の窯業生産」

平野 吾郎 地域と考古学の会会長

大橋 泰夫 島根大学

森本 司 磐田市教育委員会文化財課

午後の部 13:00～17:00

各地域の官衙・寺院と窯業

① 尾張国の官衙・寺院と窯業

② 美濃国の官衙・寺院と窯業

③ 伊勢国の官衙・寺院と窯業

④ 三河国の官衙・寺院と窯業

⑤ 遠江国の官衙・寺院と窯業

梶原 義実 名古屋大学

小林 新平 岐阜県文化伝承課

吉田真由美 鈴鹿市考古博物館

前田 清彦 豊川市教育委員会

鈴木 康大 磐田市教育委員会文化財課

2023年12月10日(日)

午前の部 10:00～12:00

⑥ 駿河伊豆国の官衙・寺院と窯業

⑦ 相模国の官衙・寺院と窯業

⑧ 信濃国の官衙・寺院と窯業

武田 寛生 静岡県埋蔵文化財センター

田尾 誠敏 東海大学

高橋 香 かながわ考古財団

柴田 洋孝 長野県立歴史館

午後の部 13:00～16:00

シンポジウム： コーディネーター・司会

永井 邦仁 愛知県埋蔵文化財センター

前田 清彦 豊川市教育委員会

助言

梶原 義実 名古屋大学

参加申し込みは不要です。

シンポジウム資料集は有償配布になります。

問い合わせ 磐田市教育委員会文化財課 電話 0538-32-9699